

文の () にあう オノマトペを 「 」 から えらびましょう。

(1) 夏の日ざしが () 照りつける。

「しとしと／かんかん／ぽつぽつ」

こたえ ()

(2) 雷が暗やみの中で () と光った。

「ふわふわ／ぎらり／どすん」

こたえ ()

(3) 裏山でセミが () となく。

「みーんみーん／ぶんぶん／わんわん」

こたえ ()



(4) 夜、コオロギが () と鳴いた。

「にゃーにゃー／ガーガー／りーんりーん」

こたえ ()

(5) 夕方の公園でセミが () と鳴き続ける。

「いけいけこー／じーじー／ぴよぴよ」

こたえ ()

(1) 池のほとりでカエルが () とないた。

「げこげこ／カーカー／ほーほー」

こたえ ()

(2) せせらぎに足を入れると水が () はねる。

「ぱしゃぱしゃ／ごろごろ／びゅうびゅう」

こたえ ()

(3) 小石が川面に当たって () と沈んだ。

「かちゃん／ぱたん／ちゃぽん」

こたえ ()



(4) 雨上がりの空気が () と暑い。

「からっと／もわっと／ひんやり」

こたえ ()

(5) 炭酸水の泡が () と立ちのぼる。

「しゅわしゅわ／きらきら／もくもく」

こたえ ()

文の () にあう オノマトペを 「 」 から えらびましょう。

(1) 夏の日ざしが () 照りつける。

「しとしと／かんかん／ぽつぽつ」

こたえ () **かんかん** ()

(2) 雷が暗やみの中で () と光った。

「ふわふわ／ぎらり／どすん」

こたえ () **ぎらり** ()

(3) 裏山でセミが () となく。

「みーんみーん／ぶんぶん／わんわん」

こたえ () **みーんみーん** ()



(4) 夜、コオロギが () と鳴いた。

「にゃーにゃー／ガーガー／りーんりーん」

こたえ () **りーんりーん** ()

(5) 夕方の公園でセミが () と鳴き続ける。

「つけこっこー／じーじー／ぴよぴよ」

こたえ () **じーじー** ()

(1) 池のほとりでカエルが () とないた。

「げこげこ／カーカー／ほーほー」

こたえ () **げこげこ** ()

(2) せせらぎに足を入れると水が () はねる。

「ぱしゃぱしゃ／ごろごろ／びゅうびゅう」

こたえ () **ぱしゃぱしゃ** ()

(3) 小石が川面に当たって () と沈んだ。

「かちゃん／ぱたん／ちゃぽん」

こたえ () **ちゃぽん** ()



(4) 雨上がりの空気が () と暑い。

「からっと／もわっと／ひんやり」

こたえ () **もわっと** ()

(5) 炭酸水の泡が () と立ちのぼる。

「しゅわしゅわ／きらきら／もくもく」

こたえ () **しゅわしゅわ** ()